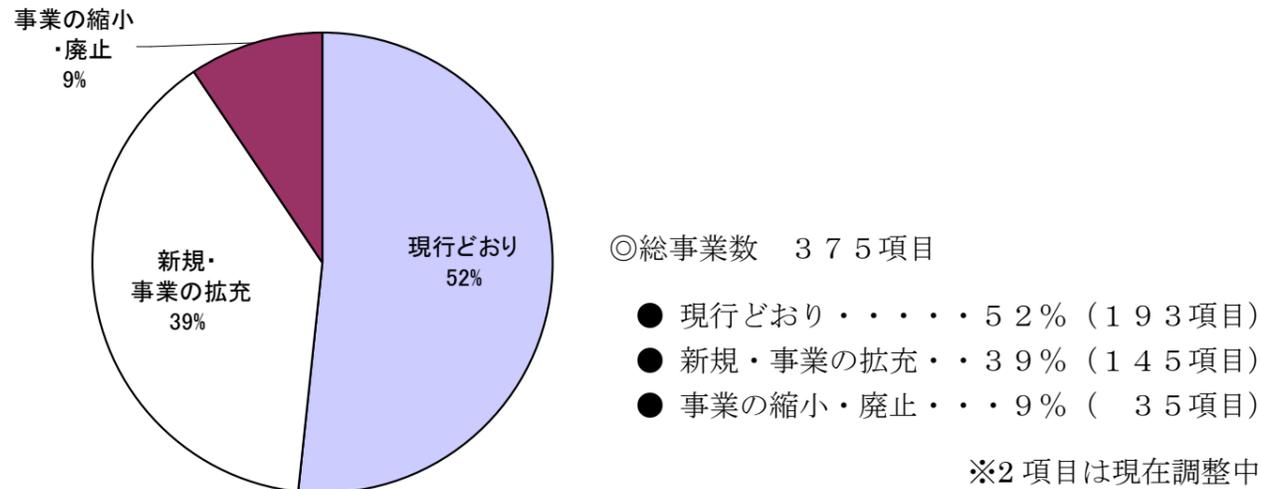


各種事務事業の調整状況

1 制度調整による川口町のサービス水準（長岡市のサービス水準は現行どおり）



2 主な行政サービスの調整方針(案)

現行どおり

◎道路除雪の出動基準

「積雪10cm以上」を一律の除雪出動基準とし、全市早朝除雪を基本とします。なお、日中・深夜除雪については、地域の実情に応じて実施します。また、除雪路線についても、現行どおりとします。

◎消雪パイプに係る施策

自治体の取組みに歴史的経緯があり、設置や維持管理費等において行政と地元の負担関係に著しい相違があることから当分の間現行どおりとし、受益者負担のあり方やサービスバランスなどについて期間をかけて調整します。

◎四季のまつり

各市町におけるこれまでの取組みの経緯や地域の特色を尊重し、継承していきます。また、新市のまつりとして盛り上げていきます。

新規・事業の拡充

◎総合健康診査・・・健診内容の充実

基本健診、がん検診、胸部レントゲンをセットで受診できる総合健康診査を充実させていきます。なお、会場は長岡市健康センターや川口町の健康診査会場等で受診できるようにします。

◎福祉バス運行事業・・・新規事業

一般の交通機関を利用することが困難な心身障害者(児)5人以上の団体に対し、リフト付き福祉バスを運行し、積極的な社会参加の促進を図ります。

◎すまいの耐震改修等助成制度・・・サービス向上

対象となる住宅の耐震改修や融雪装置設置併用耐震改修、シェルター補強などの改修に要した工事費及び設計監理費に対して助成します。

◎不妊治療費助成事業・・・新規事業

新潟県の不妊治療費助成事業の対象とならない夫婦に対して長岡市独自に助成し、不妊治療にかかる経済的、精神的負担の軽減を図ります。

◎歩道除雪の出動・・・サービス向上

積雪20cm から10cm以上に出動基準を引き上げ、全市早朝除雪を基本とします。ただし、日中についても地域の実情に応じて実施します。

◎私立高等学校学費助成金・・・新規事業

県内の私立高等学校に在籍している生徒の保護者に対して、学費を助成することにより、就学上の経済的負担の軽減を図ります。

事業の縮小

◎福祉タクシー・・・対象者の範囲の縮小

これまでの対象者から、身体障害者手帳3級所持者の一部と療育手帳B所持者が対象外となります。ただし、タクシー券の交付枚数は年間15枚から30枚へ引き上げます。

◎配食サービス事業・・・内容の縮小

現在町が事業主体として実施している配食サービスから、社会福祉法人の事業などの中で実施しているふれあい型の会食会や配食サービスへ移行できるよう調整します。

廃止

◎他制度の活用による廃止・・・人間ドック等の補助、心身障害者福祉資金の貸与など8事業

◎先行合併の調整結果に基づく廃止

- ・ 心身障害者扶養共済掛金助成事業(平成23年度を目途に廃止)
- ・ 子育て支援事業(おむつ券支給)(平成22年度で廃止)
- ・ 新入学児童お祝い品贈呈事業(合併時に廃止)